

ご あ い さ つ

廿日市市立阿品台中学校 校長 秋本 豪

阿品台中学校では、校訓は「夢と意欲」、そして私たちの教育目標として「夢に向かって学びと貢献」を掲げています。この目標には、生徒一人一人が自分自身の夢を見つけ、それに向かって学び続けること、そしてその学びを通じて周りの人や地域や社会に貢献できる人間へと成長してほしいという願いが込められています。中学校生活では、授業を中心に、行事や部活動、友人との交流など、学校生活におけるあらゆる学びを通じて、生徒にとって人生の財産となる多くの貴重な経験を積んでほしいと願っています。夢に向かって挑戦する学びが、生徒自身の「生きる力」となり、未来への扉を開く鍵となると願ってやみません。

廿日市市教育委員会では、学校教育ビジョンとして「Well-being を実現する学校づくり」を掲げておりますが、本校においても Well-being という幸せにつながる大切なキーワードとして「心のコップを上向きに」を掲げます。人生の幸不幸は、「心のコップを上向きにできるかどうかで決まる」と言っても過言ではありません。「心のコップを上向き」とは、素直、真面目、本気、真剣、一生懸命といった前向きな心構えを表します。生徒一人一人が今から「心のコップを上向きに」して学び続けることが、生徒の持ち味や可能性を育てていくとともに、周りから理解や支援を受けられることにもつながります。大きな成功は、一人一人が心のコップを上向きに学び続けることによって成し遂げられるものであり、「心のコップを上向き」にすることで多くの方々のご理解とご支援を受けてこそ成し遂げられるものです。

阿品台中学校には 20 年前に始まった「マイスター制度」があり、「挨拶」「掃除」「ボランティア」「学び合い」を通して人間力（非認知能力）を高めつつ、誇り高き「マイスター」になることができます。今までの阿中生も「マイスター」をめざして、心のコップを上向きにして卒業していきました。生徒一人一人が「マイスター」になることをめざして心のコップを上向きにし、ともに Well-being な阿品台中学校をつくってまいります。

保護者の皆様におかれましては、安全・安心な環境のもと、お子様が成長し続ける姿を見守ることは大きな喜びであり、また大切な役割でもあります。そうした保護者の皆様の思いに寄り添いつつ、私たち教職員一同も保護者の皆様とともに「チーム阿中」として一丸となり、お子様の夢に向けて学びを支えるべく全力で取り組んでまいります。

地域の皆様におかれましては、コミュニティスクールとして地域とのつながりを大切にし、本校生徒がリアルな学びや本物に触れる体験を通じて、豊かな教育環境を享受できるよう努めてまいります。併せて、本校の教育活動が、地域の活性化に向けて貢献できるよう尽力してまいります。

最後になりますが、生徒一人一人の本校における学びを通じた成長と、中学校生活の充実を心から願ってごあいさつとさせていただきます。